

## 令和7年度 財務諸表に対する注記（3期）

### 1. 重要な会計方針

- 本法人の会計は、「公益法人会計基準」に準拠して作成している。
  - 会計年度は令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間である。
  - 減価償却は行っていない（該当固定資産なし）。
  - 収益および費用は、発生主義の原則に基づき計上している。
- 

### 2. 資産の評価基準および評価方法

- 現金及び預金：帳簿価額による。
  - 売掛金：取得原価で評価している。未収金等は発生していない。
  - 固定資産および投資その他の資産：保有していないため、評価なし。
- 

### 3. 引当金の計上状況

- 退職給付引当金、貸倒引当金等は設定していない。
- 

### 4. 正味財産の内訳と増減の状況

- 一般正味財産の期首残高は▲413,469円、当期変動額+503,080円により、当期末残高は89,611円である。
  - 当期は黒字転換（当期純利益503,080円）を達成し、累積赤字を解消した。
- 

### 5. 短期借入金の内訳

- 借入金残高合計：400,000円
- 借入先：役員からの借入金
- 返済期限：現時点で返済期限は明確に定めておらず、事業の資金状況に応じて返済を予定しています。  
なお、当該借入金は短期借入金として計上しておりますが、実質的には期限の定めのない借入金です。

---

## 6. 現金及び現金同等物の内訳

- 手元現金：422,969円
- 普通預金（楽天銀行）：83,827円
- 合計：506,796円

---

## 7. 重要な後発事象

- 決算日後、特筆すべき財務に影響を与える後発事象は発生していない。

---

## 8. その他特記事項

- 固定資産・投資その他の資産は保有していない。
- 当期において黒字転換を果たしたが、引き続き財務基盤の強化に取り組む方針である。